

2022年度 特定演習

教 員 名	丁 圈 鎮
演 習 テ ー マ	テーマ：1. 組織構造の設計：効果的機能の仕組み 2. 組織的知識創造：ナレッジマネジメント、場のマネジメント 3. 組織の活性化：革新的リーダーシップ 4. ソーシャル・イノベーション：個人と組織の役割
演 習 内 容 ・ 方 法 等	<主な内容> 1. 「組織設計理論」に基づき、組織構造に関する基本原理、設計要素、環境要素をはじめ、多様かつ複雑な実際組織を理解・分析するための理論的枠組みを学び、効果的に機能できる組織設計について学習する。 2. 「知識創造理論」と「場の理論」に基づき、組織に新しい価値を創造するための思考フレームワークと行動モデルを学習する。 3. 組織活性化に成功した事例を分析して、リーダーの役割と求められる能力について考察する。 4. 社会の発展と革新のために果たすべき個人と組織の役割を、「知の創造」と「共通価値の創造」の観点に立って学習する。 <方法> ・理論を学び、内容について徹底的に議論する。 ・事例を分析して成功要因とその仕組みを学ぶ。 ・フィールドワークを行って課題を発見し、解決策を提示する。 参考文献： ・丁 圈鎮『組織設計と個人行動』【増補版】文眞堂、2020年 ・野中郁次郎・遠山亮子・平田透著『流れを経営する』東洋経済新報社、2010年 ・野中郁次郎編『実践ソーシャル・イノベーション』千倉書房、2014年 ・伊丹敬之『場の論理とマネジメント』東洋経済新報社、2005年